

事業番号	0	8	4
実施計画事業			
実施計画事業以外の事業	○		

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	こまき市民文化財団助成事業				担当部	教育委員会事務局					
事業期間	平成29年度 ~ 令和2年度以降				担当課	生涯学習課					
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	15 16	展開方向	2 1							
予算区分	一般会計	款	10 教育費	項	05	目	05	大	03	中	02

2. 実施状況

【平成30年度の実施状況】
 ・こまき市民文化財団主催事業及び運営費を補助し、市民の文化芸術、学びへの関心を高め、小牧市の文化及び生涯学習活動の活性化を図った。

- 普及事業
鑑賞や体験を通して、市民に良質な文化を提供し、文化芸術に興味を持つきっかけを作る。
- 伝統文化事業
伝統文化や生活文化にふれる機会を提供し、小牧の文化へ愛着と誇りを醸成する。
- 舞台公演事業
優れた音楽、舞踏、演劇等の文化芸術を鑑賞できる機会を充実する。
- 美術事業
創作活動の発表の場として市民美術展を開催する。また、地域と関わりあいながらアートをととしたまちづくり・人づくりを育むための事業を行う。
- こまなび事業
ゆうゆう学級講座や文化財団の特色を生かした講座等を実施する。また、生涯学習の総合的な窓口の役割を担う。
- 広報事業
積極的に情報発信し、文化情報の認知度を高める。
- 施設管理事業
市民会館、中部公民館、歴史館、青年の家の施設管理を行う。

3. 総合診断

事業費	項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1	
			直接経費	財源	千円	-	-	56,928
	一般財源	千円	-	-	56,928	134,381		
	国・県支出金	千円	-	-	0	0		
	その他	千円	-	-	0	0		
	計(A)	千円	-	-	56,928	134,381		
	対前年比	%	-	-	-	236.1%		
	(当初)予算額	千円	-	-	74,529	150,789	160,382	
事業費	人件費	正職員	人	-	-	0.3	0.3	
		正職員(平均人件費)	千円	-	-	2,246	2,246	
		その他職員	人	-	-	0	0	
		その他職員(時給×年間時間)	千円	-	-	0	0	
		計(B)	千円	-	-	2,246	2,246	
事業費合計(C=A+B)		千円	-	-	59,174	136,627		
指標	成果指標	市民会館での公演等への参加者数(人)	目標	-	-	-	80,000	80,000
		実績	-	-	-	71,391		
	文化財団等主催公演の入場者数(人)	目標	-	-	5,000	5,000	5,000	
		実績	-	-	4,772	6,099		
	活動指標	文化財団主催公演回数(回)	目標	-	-	7	7	7
			実績	-	-	7	10	
	@事業費	受益者数(a)	人	-	-	10,093	19,693	
		受益者あたり事業費(b=C/a)	円	-	-	5,863	6,938	

診断結果	改善点は見られない	○	改善点が若干見られる	大いに改善すべき
	<p>○事業費が、小牧市施設活用協会の解散により、職員を文化財団で採用したことに伴って、大きく増加した。</p> <p>○市民が文化芸術に親しめる機会を充実させるため、幅広いジャンルで公演等を開催し、概ね目標の入場者数を達成することができた。</p> <p>○団体の自主的な文化芸術活動を支えるため、文化団体等の事業に対して、文化財団が後援や共催を行い支援を行った。</p> <p>○文化財団は予算の限られた中で、公演等を実施していくため、補助金の活用や愛知県芸術劇場、その他団体との共催による実施などを積極的に検討していく。</p>			

4. 総合評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの				
	削減額・対象	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節
評価結果	<p>○小牧市教育大綱及び小牧市教育振興基本計画に位置づけられた事業として、こまき市民文化財団を中心として小牧市の文化振興を進めていく必要がある。効果は、短期的に現れるものではないため、事業規模を維持し、継続的に実施する必要があると判断した。</p>					